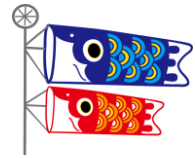


薬の伝言板 …痛風



No. 258 2019年 5月
丸子中央病院 薬局

健康診断などで「尿酸値が高い」と言われたことはありませんか？
高い状態を放置しておくと痛風発作をおこすかもしれません。

痛風ってどんな病気？

痛風発作は痛風関節炎とも言われ、**尿酸**の結晶が関節に沈着することで起こります。
発作は突然起こり、腫脹と激痛を伴うのが特徴です。場所は足の親指の付け根が痛むことが多く、
痛むのは通常一度に一カ所です。発作は1～2週間程度で治まりますが、根本にある**高尿酸血症**を
放っておくと発作を繰り返します。

関節炎の起こりやすい場所

○足の親指の付け根 ○足首 ○足の甲 ○膝 ○手首 ○ひじ



● 尿酸ってなに？

尿酸とは「プリン体」という物質が体内で分解されてできる老廃物です。
プリン体は食品に含まれるだけでなく、体内のエネルギー代謝・新陳代謝により体内でつくられます。

● 尿酸値はなぜ高くなるの？

体内で尿酸がつくれ過ぎたり、不要となった尿酸がうまく体の外に排泄されなかったりすることで、血液中の尿酸の濃度が高くなります。これが痛風の原因である「高尿酸血症」です。

痛風の原因

尿酸値が 7.0mg/dL を超えた状態が長く続くと、血液に溶けきらなかった尿酸が結晶化して、関節に沈着します。ストレスや激しい運動、尿酸値の急激な変動など何らかのきっかけで、沈着していた尿酸の結晶が関節の中ではがれ落ちると、白血球がそれを排除しようとします。その結果、関節の炎症＝痛風発作が起きます。

治療

● 生活習慣の改善

- ・食事の量を抑えて体重を落としましょう
- ・アルコールを減らしましょう
- ・水分を十分にとりましょう
- ・適度な有酸素運動をしましょう



● 薬物治療

痛風発作の治療

痛風発作が起きたら、激痛を和らげるために関節の炎症を抑える治療を発作が起きての間だけ行います。

分類	治療薬
痛風発作予防薬	コルヒチン錠
NSAIDS	ナイキサン錠 アセトアミノフェン錠 等

発作が治まってから、尿酸値を下げる治療を始めます。



高尿酸血症の治療

分類	特徴	治療薬
尿酸生成抑制薬	尿酸が体の中につくられるのを抑える薬です。	アロプリノール錠 フェブリク錠、トピロリック錠
尿酸排泄促進薬	尿酸を体の外へ出しやすくする薬です。	ベンズブロマロン錠
尿アルカリ化薬	酸性に傾いた尿を改善する薬です。	クエンメット配合散

● 尿酸値はゆっくり下げましょう

痛風発作は尿酸値が上がったときだけでなく、急に下がっても起こりやすいので、尿酸値を下げる薬を服用する際は、発作を防ぐために医師の指示に従い段階的にゆっくり下げていきましょう。

● 尿酸値はしっかり下げましょう

尿酸値を目標値まで下げたら、その値をしっかり維持しましょう。

尿酸値が高いと痛風だけでなく腎障害や尿路結石などの様々な症状を引き起こします。尿酸値が高い方は、今は何の自覚症状がなくても一度医師へ相談してみましょう。

